

災害支援・教育復興にむけて

つなぐ



日教組災害対策本部

〒101-0003

東京都千代田区一ツ橋 2-6-2

HP:<http://www.jtu-net.or.jp/>

第7次災害救援ボランティア結団式



第7次の災害救援ボランティアのメンバーが、5月18日（水）に被災地に向け出発しました。5月26日までの期間で活動します。

メール紹介

※ボランティアの方からいただいたメールを紹介します。

今日は、昨日と同じ現場での作業。
家具・建物内の高圧洗浄、窓ガラスの拭き掃除をした。

ボランティア初日・2日目の頃に比べて、効率良く動けるようになってきたと思う。

一人ひとりが周りを見渡しなが、人の足りないところに入る。

作業後は赤崎小学校、赤崎中学校に行った。倒壊の危険もあるので、校舎内に入ることはできなかったが、外側から見ているだけでも、被害の大きさが分かる。



二階部分まで窓ガラスが割れ、一階の教室は机が倒れ、扉がはがれ、泥が積もっている。

体育館……卒業式後、入学式に向けてそのままにしておいたのだろうか、赤い垂れ幕が張られている。泥が積もり、乾き、ひび割れている。

校舎……教職員が避難のときに使ったのか、拡声器が転がっている。逃げ遅れないよう児童の手を引くため、拡声器を投げ出したのかもしれない。

校庭……大型トラックが行き来し、街の瓦礫を運んでくる。粉塵がひどく、マスク無しでは喉が痛くなるほどだ。

生徒たち……学校にマイクロバスが横付けされ、多くの生徒が降りてきた。別の学校に、バスで通っている。こんにちは、と声をかけると、元気にあいさつを返してくれた。